

「かんきょう」パンフレット

第79号 (社内環境情報紙)

2012年 10月 16日
青柳工業株式会社 環境会議 事務局

パソコンの電源設定について

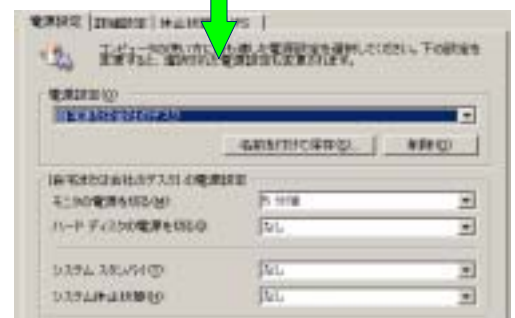
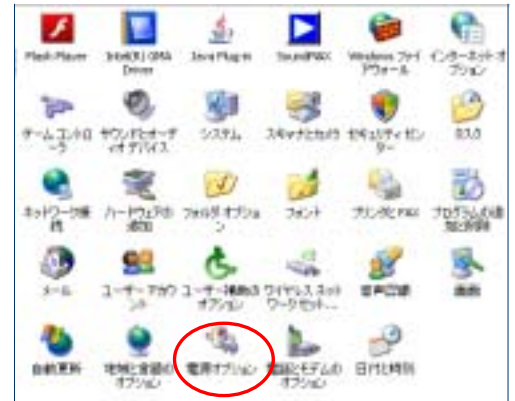
節電対策のため、従来は席を離れる時や、パソコンを使わない時などディスプレイの電源スイッチを切るようお願いして来ましたが、最近、パソコン故障の要因に、このスイッチが関係している事例があるため、パソコンに限ってスイッチをこまめに切るといった表現を「電源設定を自分自身で確認する。」に変更します。XPをご使用の方はコントロールパネルの電源オプションから、電源設定を選択して、自分にあった切断までの時間を設定してください。設定する項目はモニタの電源を切るにだけで結構です。他の項目は「なし」をお願いします。中途半端な状態で、電源を切断すると故障の原因になりかねません。セブンをご使用の方は、設定方法が違いますので、別途確認をお願いします。地道な努力の積み重ねで節電を達成しましょう。

日立ハイテック那珂グループ環境報告書が公表されました

日立ハイテクノロジー那珂グループの環境報告書が配布されました。(HT)殿が取組んでいる環境保護を目的とした、活動内容が紹介されています。社員コメントの中には、良く知っている人の顔もあり、興味深い内容になっています。ホームページからも見ることが出来ますので「日立ハイテック環境報告書」で検索し、ご一読ください。

環境フェスタ盛況のうちに終了しました

一昨年の震災で延期されていた水戸市環境フェスタが開催され、当社も出展参加し、「青柳工業ブース」にもたくさんの方々のご来場されました。当日は、台風の接近で天候が心配されましたが、晴天に恵まれ、来場者も想定以上で盛況でした。今回も、不要になった工具やファイルなどの無償配布、当社が本年度から実施している、ペットボトルのキャップ回収について説明したポスター等を展示しました。10時開始の予定でしたが来場者の出足が早く、9時ごろから始まり、11時には、用意した大半の物がなくなってしまいました。環境フェスタに4回目の参加となり、当社のスタイルも定着して来ましたが、展示したポスターがA3サイズであったため、文字が小さく、大変、読みにくいようでした。展示の仕方や内容が他の団体と変わらないことから、こちらの訴えている事がどこまで伝わっているか疑問が残りましたが、参加者の大半は、小学生、中学生達で、この行事で環境保全の大切さを、少しでも考えていただければと思いました。



「XP」の電源設定



水戸市環境フェスタの当社ブース

環境コラム 「水戸市民の環境意識について」

昨年、水戸市では、環境に関するアンケート調査を1000人単位で実施しましたが、その集計結果がこのたび公表されました。環境に関心ある方は、78%と大変高い割合を示していますが、実際にどのような活動をしているかと聞くと、ゴミの分別や節電、節水といった家庭内で出来る事が9割以上で、自然環境の保全に関して聞いてみると、「関心ある」が90%に達していますが、具体的な活動をしているかとの問には、「している」と答えた人が、わずかに8%で、環境の重要性が理解できても、それを行動に現すことが、いかに難しいか見て取れます。更に、水戸市環境基本計画の存在を知っているかとの問には、知っていて、読んで内容を理解している人は、1%と全く知られていないことがわかりました。知っていたが読まなかった人に、その理由をたずねると、「大変そう」「難しそう」との回答が帰って来ていました。環境問題が人々の共通課題で、足並みがそろわないと成果を得られない事が理解されるのは、まだ先のようです。